

# 定例会のしくみ。 考えをみよ。

毎月開催される「定例会」。皆さんが活動するうえで、最も身近で頼りになる存在が地区民児協の仲間です。そして、その仲間と、相談や意見交換を行うことができる定例会は何より大切な場です。

昨年の一斉改選を機に、新任委員も加わり、組織体制や役員構成を変更したところも多いかと思います。できるだけ地区内委員同士で話し合う時間を意図的に設け、相互理解と活動への共通認識を深めていきましょう。

そうした場として、定例会は最適です。その開催方法は、地区によって実に様々ですが、少しずつ自分たちの地区に適した方法を整えていきましょう。

このコーナーでは、定例会に関する県内の傾向や運営方法などについて見ていきたいと思ひます。

地区民児協の活動、そして委員個々の活動にとって大きな役割を果たす定例会です。あらためて、皆さんでその運営方法について検討してみてください。

色づけされた1～18のコメントは、「民生委員・児童委員活動実態調査」や、これまで当会まで寄せられた意見などを（匿名）掲載しています。（当会事務局・編）

## 1 開催日と時間帯

P9掲載の活動実態調査結果を見てみると、多くの地区民児協で、毎月決まった週・曜日・時間帯で開催していることがわかります。

現役で働いている方が多い地区などでは、開催日を土日にしたたり、平日の開催でも夕方の時間帯に開催しています。

できるだけ多くの委員が参加できるように工夫してみましょう。

行政や社協などから、月初めにいろいろと案内されることが多いので、開催する週は毎月第2週と決めています。

ただ、曜日と時間帯は、一斉改選ごとに、あらためて委員の都合を把握したうえで設定しています。

会社やパート勤めなど、現役世代も多いので、夕方17時から2時間程度開催しています。

また、できるだけ多くの委員に参加してもらうため、事業計画を立てた時に年間の開催日一覧を配付しています。